

令和8年1月

大津市公営企業会計予算関係議案  
(付 補正予算説明書)

大 津 市



## 目 次

議案第2号	令和7年度	大津市水道事業会計補正予算（第1号）	.....	1頁	
	同	上	説明書	.....	5頁



## 令和7年度 大津市水道事業会計補正予算（第1号）

### （総則）

第1条 令和7年度大津市水道事業会計の補正予算（第1号）は、次に定めるところによる。

### （収益的収入及び支出）

第2条 令和7年度大津市水道事業会計予算第3条に定めた収益的収入及び支出の予定額を、次のとおり補正する。

（科 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
	収	入	
第1款 水道事業収益	7,655,823 千円	9,177 千円	7,665,000 千円
第1項 営業収益	6,550,716 千円	△ 88,185 千円	6,462,531 千円
第2項 営業外収益	1,105,105 千円	97,362 千円	1,202,467 千円
	支	出	
第1款 水道事業費用	7,391,168 千円	9,177 千円	7,400,345 千円
第1項 営業費用	6,972,071 千円	9,177 千円	6,981,248 千円

令和8年1月21日提出

大津市長 佐藤健司



# 予 算 說 明 書



## 水道事業会計予算説明書

令和 7 年度 大津市水道事業会計  
補正予算（第 1 号）実施計画

令和 7 年度 大津市水道事業会計  
予定キヤツシユ・フロ一計算書

令和 7 年度 大津市水道事業予定貸借対照表

注) 金額の単位は、千円とする。

令和7年度 大津市水道事業会計補正予算（第1号）実施計画

収益的収入及び支出

収 入

款 項 目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1 水 道 事 業 収 益	7,655,823	9,177	7,665,000	
1 営 業 収 益	6,550,716	△ 88,185	6,462,531	
1 給 水 収 益	6,471,110	△ 88,185	6,382,925	水道料金の減免
2 営 業 外 収 益	1,105,105	97,362	1,202,467	
3 他 会 計 負 担 金	18,260	97,362	115,622	重点支援地方交付金 事業に対する一般会計の負担金

支  
出

款 項 目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1 水道事業費用	7,391,168	9,177	7,400,345	
1 営業費用	6,972,071	9,177	6,981,248	
6 業務費用	367,257	9,177	376,434	水道料金の減免に要する費用

# 令和7年度 大津市水道事業予定キャッシュ・フロー計算書

(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

(単位 円)

## 1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益	50,823,000
減価償却費	2,869,154,000
固定資産除却費	240,000,000
退職給付引当金の増減額（△は減少）	37,341,000
賞与引当金・法定福利費引当金の増減額（△は減少）	6,730,926
長期前受金戻入額	△ 724,420,000
受取利息及び受取配当金	△ 7,431,000
支払利息	229,916,000
未収金の増減額（△は増加）	8,648,598
たな卸資産の増減額（△は増加）	△ 12,895,804
未払金・未払費用の増減額（△は減少）	△ 238,080,612
前受金の増減額（△は減少）	△ 2,261,500
小計	2,457,524,608
利息及び配当金の受取額	7,431,000
利息の支払額	△ 229,916,000
業務活動によるキャッシュ・フロー	2,235,039,608

## 2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△ 4,155,790,332
有形固定資産の売却による収入	2,000
無形固定資産の取得による支出	△ 8,136,000
工事負担金等による収入	122,371,500
他会計からの繰入金による収入	16,210,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 4,025,342,832

## 3 財務活動によるキャッシュ・フロー

建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	2,345,600,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 1,283,145,657
他会計からの出資による収入	75,100,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,137,554,343
資金増加額（又は減少額）	△ 652,748,881
資金期首残高	5,251,820,878
資金期末残高	4,599,071,997

## 令和7年度 大津市水道事業予定貸借対照表

(令和8年3月31日)

(単位 円)

### 資 産 の 部

#### 1 固 定 資 産

##### (1) 有形固定資産

ア 土 地	4,061,365,029
イ 建 物	3,737,913,561
減価償却累計額	<u>2,466,773,612</u>
ウ 構 築 物	98,905,173,734
減価償却累計額	<u>48,671,362,722</u>
エ 機 械 及 び 装 置	20,709,203,072
減価償却累計額	<u>13,622,291,218</u>
オ 車両運搬具	107,250,294
減価償却累計額	<u>67,344,915</u>
カ 工具、器具及び備品	562,265,306
減価償却累計額	<u>438,688,583</u>
キ 建設仮勘定	<u>1,010,063,235</u>
有形固定資産合計	63,826,773,181

##### (2) 無形固定資産

ア 施設利用権	611,771
イ 庁舎使用权	18,131,080
ウ 電話加入権	5,807,699
エ 預託金	145,110
オ ソフトウェア	<u>222,708,696</u>
無形固定資産合計	247,404,356

##### (3) 投資その他の資産

ア そ の 他 投 資	<u>5,600,000</u>
投資その他の資産合計	<u>5,600,000</u>
固定資産合計	64,079,777,537

#### 2 流動資産

##### (1) 現金・預金

4,599,071,997

##### (2) 未収金

745,942,000

##### 貸倒引当金

7,195,000

738,747,000

##### (3) 貯蔵品

58,442,078

##### (4) その他流動資産

1,625,000

##### 流動資産合計

5,397,886,075

##### 資産合計

69,477,663,612

## 負 債 の 部

### 3 固 定 負 債

#### (1) 企 業 債

ア 建設改良費等の財源に充てるための企業債

15,412,520,794

企 業 債 合 計

15,412,520,794

#### (2) 引 当 金

ア 退職給付引当金

647,782,000

引 当 金 合 計

647,782,000

固 定 負 債 合 計

16,060,302,794

### 4 流 動 負 債

#### (1) 企 業 債

ア 建設改良費等の財源に充てるための企業債

1,311,513,000

企 業 債 合 計

1,311,513,000

#### (2) 未 払 金

1,503,804,000

#### (3) 未 払 費 用

3,287,000

#### (4) 前 受 金

114,669,935

#### (5) 引 当 金

ア 賞 与 引 当 金

56,746,000

イ 法定福利費引当金

10,813,000

引 当 金 合 計

67,559,000

#### (6) その他の流動負債

45,141,354

流 動 負 債 合 計

3,045,974,289

### 5 繰 延 収 益

#### (1) 長 期 前 受 金

32,515,586,293

収 益 化 累 計 額

21,650,945,899

繰 延 収 益 合 計

10,864,640,394

負 債 合 計

29,970,917,477

資 本 の 部

6 資 本 金	
(1) 資 本 金	<u>38,436,488,501</u>
資 本 金 合 計	38,436,488,501
7 剰 余 金	
(1) 資 本 剰 余 金	
ア 受 贈 財 產 評 価 額	325,188,862
イ 工 事 負 担 金	<u>485,893,495</u>
資 本 剰 余 金 合 計	811,082,357
(2) 利 益 剰 余 金	
ア 利 益 積 立 金	208,352,277
イ 当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金	<u>50,823,000</u>
利 益 剰 余 金 合 計	<u>259,175,277</u>
剩 余 金 合 計	1,070,257,634
資 本 合 計	<u>39,506,746,135</u>
負 債 資 本 合 計	<u>69,477,663,612</u>

## 注記（令和7年度）

### I. 重要な会計方針

#### 1 資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品 移動平均法による原価法

#### 2 固定資産の減価償却の方法

##### (1) 有形固定資産

建物、構築物、機械及び装置、工具器具及び備品	定額法
------------------------	-----

車両運搬具	定率法
-------	-----

量水器	取替法
-----	-----

##### (2) 無形固定資産

定額法

#### 3 引当金の計上方法

##### (1) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度の退職手当の期末要支給額に相当する金額のうち、「退職手当の負担に関する覚書」に基づき、他会計が負担すると見込まれる金額を除く額を計上している。

##### (2) 賞与引当金

職員の期末・勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額（12月から3月までの4か月分）を計上している。

##### (3) 法定福利費引当金

職員の期末・勤勉手当に係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支出見込額に基づき、当年度の負担に属する額（12月から3月までの4か月分）を計上している。

##### (4) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率等による回収不能見込額を計上している。

#### 4 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

### II. 予定キャッシュ・フロー計算書関連

当年度において、重要な非資金取引はないため、記載を省略している。

### III. 予定貸借対照表関連

企業債の償還に係る一般会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債（当該事業年度の末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む）のうち、一般会計が負担すると見込まれる額は「大津市一般会計と企業局会計の経費の負担区分等の明確化に関する確認書」に基づき625,904千円である。

### IV. セグメント情報の開示

報告セグメントが水道事業の単一セグメントのため、記載を省略している。

## V. 減損損失

### 1 グルーピングの方法

水道事業において使用している固定資産については、水道水の製造から供給まですべての資産が一体となってキャッシュ・フローを生成していることから、水道事業全体で1つの資産グループとしている。ただし、遊休資産については、個別にグルーピングしている。

### 2 減損の兆候について

当年度において、以下の資産グループについて減損の兆候を認識した。

グループ	用途等	資産の種類	場所等	
1	遊休資産	土地	伊香立南庄町	旧南庄加圧ポンプ場用地
2	遊休資産	土地	真野谷口町	旧真野谷口配水池用地
3	遊休資産	土地	穴太三丁目	旧湖の美が丘配水池用地
4	遊休資産	土地	鶴の里	旧鶴の里配水池用地
5	遊休資産	土地	竜が丘	旧竜が丘配水池用地
6	遊休資産	土地	南郷四丁目	旧晴嵐台配水池用地

上記の資産グループについては、回収可能価額が帳簿価額を上回るため、減損損失を認識していない。

なお、回収可能価額の算定方法は、正味売却価額により測定しており、正味売却価額は、固定資産税評価額に相当する額等を参考に合理的に算定した価額としている。

## VI. リース契約により使用する固定資産

### 1 リース取引の処理方法

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた処理を行っている。

### 2 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係る未経過リース料相当額

1年内	20, 280千円
1年超	243, 360千円
計	263, 640千円

### 3 オペレーティング・リース取引に係る未経過リース料相当額

1年内	6, 264千円
計	6, 264千円

## VII. その他

### 1 賞与引当金の取り崩し

当年度において、期末・勤勉手当を支給するため、賞与引当金51, 011千円を取り崩した。

### 2 法定福利費引当金の取り崩し

当年度において、期末・勤勉手当に係る法定福利費を支出するため、法定福利費引当金9, 818千円を取り崩した。

### 3 貸倒引当金の取り崩し

当年度において、債権の不納欠損による損失が発生するため、貸倒引当金1, 606千円を取り崩す。

